

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2018 年 45 週 (11 月 1 週 11/5~11/11)

2018 年 10 月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

◇トピックス

インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、結核、麻しん・風しん、世界エイズデー

◇定点医療機関コメント

インフルエンザ、感染性胃腸炎、A群溶血性レンサ球菌感染症、RSウイルス感染症、手足口病、マイコプラズマ感染症、伝染性紅斑等

◇全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(33)、腸管出血性大腸菌感染症(2)、腸チフス(1)、パラチフス(1)、デング熱(2)、レジオネラ症(2)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(6)、急性弛緩性麻痺(3)、急性脳炎(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(2)、後天性免疫不全症候群(4)、侵襲性肺炎球菌感染症(7)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(13)、百日咳(11)、風しん(4)

◇2018 年 10 月報

◇定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆インフルエンザ

45 週の定点当たり報告数は 0.33、44 週 31 人→45 週 64 人です。2018/2019 シーズンに病原体定点等から寄せられた検体より A 型 (AH1pdm09) インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

インフルエンザ情報ポータルサイト (愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotsaisaku/influ/index.html>

◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (図 1)

45 週の定点当たり報告数は 2.17、44 週 271 人→45 週 395 人 (1.46 倍) です。

【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html

◆結核 (図 2)

2018 年 45 週までの累積報告数は、11 月 14 日現在 1,319 件 (うち無症状病原体保有者は 355 件) です。2017 年 45 週までの累積報告数は 1,331 件 (同 384 件)、2017 年総計は 1,533 件 (同 433 件) です。

◆麻しん・風しん (11 月 14 日現在、診断日集計) (表)

愛知県の 2018 年麻しんの報告数は 37 件 (うち 8 月 1 件、9 月 4 件、10 月 5 件、11 月 1 件)、2017 年総報告数は 1 件でした。全国の 2018 年 44 週までの累積報告数は 245 件です (2017 年総報告数は 189 件)。

愛知県の 2018 年風しんの報告数は 99 件 (うち 8 月 9 件、9 月 45 件、10 月 34 件、11 月 8 件)、2017 年総報告数は 3 件でした。全国の 2018 年 44 週までの累積報告数は 1,884 件です (2017 年総報告数は 93 件)。

【参考ページ】風しんの患者数の増加に伴う注意喚起について

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotsaisaku/0000061107.html>

本県における麻しん・風しん患者発生報告状況 (2018)

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/msl/msl_2018.html

疾患別ウイルス検出状況

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

麻しん・風しんの予防接種は 2 回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

◆12 月 1 日は世界エイズデーです。

毎年 12 月 1 日は、WHO (世界保健機関) が定めた「世界エイズデー」です。本県では 11 月 26 日から 12 月 2 日までの 1 週間を「愛知県エイズ予防強化週間」として、「エイズキャンペーン 2018」及び「夜間・休日の無料・匿名エイズ即日検査会」が実施されます。

【参考ページ】平成 30 年度愛知県エイズ予防強化週間について (愛知県)

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotsaisaku/0000087467.html>

アイチエイズインフォメーション (愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotsaisaku/aids/index.html>

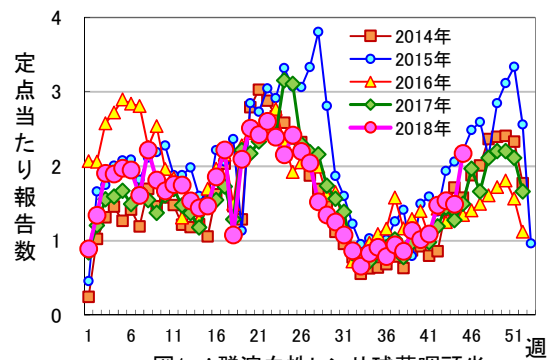


図1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

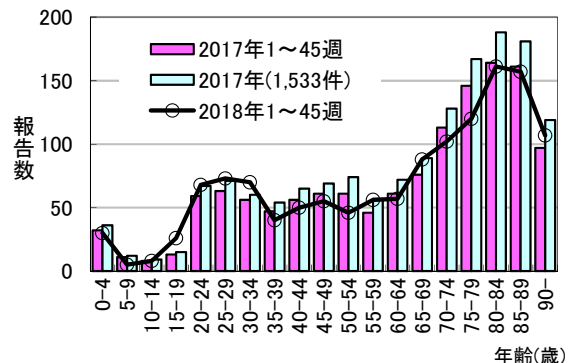


図2 結核の年齢階級別報告数

(愛知県、診断週集計、無症状病原体保有者含む)

表 風しんの男女別・年齢階級別報告数及びワクチン接種状況 (2018年報告例)

ワクチン接種	男				女				総計
	有	無	不明	計	有	無	不明	計	
年齢階級	10-19		1	1		1	1	2	3
	20-29	1	5	6	2	1	3	6	18
	30-39	1	6	21					28
	40-49	1	6	21	1	1	3	5	33
	50-59	1	5	7					13
	60-69			2			1	1	3
	70-79			1					1
総計	4	23	58	85	3	3	8	14	99

(愛知県、2018年11月14日現在)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- 溶連菌感染症、感染性胃腸炎が増加しています。
手足口病 2名
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 溶連菌が22名と多かったです。
インフルエンザが1名、B型でした。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- 溶連菌感染症、RS 散発
流角も散発
手足口病もみられます。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 38歳男 病原大腸菌O103 検出
【清須市 丹羽医院】
- インフルエンザA型 0名
インフルエンザB型 19歳女 1名
【津島市 医療法人参育会加藤医院】

尾張東部地区

- インフルエンザの発生はありません。
【日進市 みやがわクリニック】
- インフルエンザ 4歳男 1人あり
溶連菌もありました。
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
- 溶連菌感染症小流行あり。
カンピロバクター腸炎（3歳男）
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- インフルエンザA型 1名
【半田市 林医科歯科医院】
- インフルエンザA型 2人 B型 0人
【長久手市 医療法人水野内科】
- 溶連菌感染症 8名
【半田市 ひいらぎこどもクリニック】
- マイコプラズマ 12歳女 13歳女
【豊明市 こども元気クリニック】
- 9か月女 RS ウイルス
4歳女 手足口病
5歳男 伝染性紅斑
ウイルス性と思われる胃腸炎が増えてきました。
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- インフルエンザ陽性報告なし
RSV は落ち着きました。
flu はまだありません。
【春日井市 春日井市民病院】
- 胃腸炎がやや目立ちました。
【東海市 もしもしこどもクリニック】
- 胃腸炎増加
インフルA 1例
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- ノロ 6名(6～11か月女 1名、1歳男 3名、
1歳女 1名、2歳男 1名)
【東海市 公立西知多総合病院】

西三河地区

- *E. coli*(O111)VT1(－)VT2(－) 1歳女
StrepA(+) 5歳男 9歳男
RSV(+) 2歳男 7か月男
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルエンザ感染症散見されます。全てA型です。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- インフルエンザA型 1名
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
- 病原性大腸菌O25(+) 5歳女
溶連菌感染症増加中
伝染性紅斑散発
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザA型 3名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- 4歳男 カンピロバクター
1歳男 病原性大腸菌O25(+)VT(－)
【岡崎市 にいのみ小児科】
- RS ウイルス感染症、伝染性紅斑、マイコプラズマ、時々みられます。
【碧南市 永井小児クリニック】
- インフルエンザA型 2名
【西尾市 西尾市民病院】

東三河地区

- 感染性胃腸炎が出てきました。
6歳女 マイコプラズマ肺炎
A群溶連菌感染症が多いです。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- インフルエンザA型 1名 78歳男
【豊橋市 医療法人山本内科】
- インフルエンザA 1名
【豊川市 豊川市民病院】
- サルモネラO4 2歳男
インフルエンザA型 2人
【豊川市 ささき小児科】
- カンピロバクター 1名
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2018年11月14日現在

ー ～ 三類感染症

＜関連リンク＞ 届出基準 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jun180501.pdf

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2018年45週報告数			2018年総計(1～45週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	16	4	4	495	124	117
豊田市	2	1		61	12	13
豊橋市	2	1		75	8	40
岡崎市				39	9	11
一宮	3	1	1	100	26	33
瀬戸				87	15	33
半田	2			54	18	16
春日井				83	13	24
豊川				34	7	10
津島	2			80	16	11
西尾	1			25	5	3
江南				35	8	6
新城				3		2
知多	4	1		52	20	8
清須				30	10	11
衣浦東部	1			70	13	19
合計	33	8	5	1,323	304	357

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	春日井	46歳	男	11/3	11/5	11/7	O26、VT1(+)
2	豊川	71歳	女	-/-	11/8	11/8	O157、VT1(+) VT2(+) 無症状病原体保有者

● 腸チフス（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	感染地域
1	岡崎市	29歳	女	10/27	11/6	11/8	フィリピン

● パラチフス（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	感染地域
1	一宮	21歳	男	9/29	11/2	11/7	インド

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● デング熱（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	瀬戸	33歳	男	デング熱	モルディブ
2	瀬戸	27歳	女	デング熱	モルディブ

● レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	豊川	62歳	男	肺炎型	国内	
2	衣浦東部	78歳	男	肺炎型	国内	
● アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	豊田市	61歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内
● カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	64歳	男	医療器具関連感染	国内	無
2	名古屋市	2歳	女	その他	国内	無
3	瀬戸	80歳	男	その他	国内	無
4	瀬戸	76歳	女	手術部位感染、 その他	国内	無
5	瀬戸	80歳	男	手術部位感染	国内	無
6	津島	58歳	女	以前からの保菌、 医療器具関連感染	国内	無
● 急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	ポリオ含有ワクチン接種歴	感染地域
1	名古屋市	8歳	男	病原体不明	不明	国内
2	春日井	3歳	男	病原体不明	有	国内
3	津島	6歳	女	エンテロウイルス D68、 ライノウイルスA型	有	国内
● 急性脳炎（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	豊川	34歳	男	病原体不明	国内	
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域		
1	豊橋市	71歳	男	国内		
2	春日井	43歳	男	国内		
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	22歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	37歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	名古屋市	67歳	男	AIDS	性的接触	国内
4	豊橋市	39歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	3歳	女	有	国内	
2	名古屋市	59歳	女	無	国内	
3	名古屋市	0歳	女	有	国内	
4	岡崎市	92歳	女	不明	国内	
5	一宮	30歳	男	不明	国内	
6	春日井	80歳	男	不明	国内	
7	豊川	85歳	男	不明	国内	

● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	衣浦東部	33歳	男	無	中華人民共和国

● 梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	29歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	名古屋市	25歳	女	無症候	性的接触	国内
3	名古屋市	38歳	男	無症候	性的接触	国内
4	名古屋市	56歳	男	晩期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	23歳	女	無症候	性的接触	国内
6	名古屋市	21歳	女	無症候	性的接触	国内
7	名古屋市	49歳	男	早期顕症	性的接触	国内
8	豊田市	26歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	豊橋市	53歳	男	早期顕症	性的接触	国内
10	豊橋市	21歳	男	早期顕症	性的接触	国内
11	半田	35歳	男	早期顕症	性的接触	国内
12	豊川	33歳	男	早期顕症	性的接触	国内
13	江南	48歳	男	早期顕症	性的接触	国内

● 百日咳（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等
1	名古屋市	8歳	女	有（追加接種有）	国内
2	名古屋市	0歳	男	有（1回）	家族内感染、 流行有（その他）
3	名古屋市	37歳	女	不明	国内
4	春日井	6歳	男	有（追加接種有）	流行有（学校）
5	江南	13歳	男	不明	流行有（学校）
6	江南	7歳	女	有（追加接種有）	家族内感染
7	江南	10歳	女	有（追加接種有）	国内
8	清須	10歳	男	不明	国内
9	衣浦東部	3歳	男	有（追加接種有）	国内
10	衣浦東部	2歳	男	有（追加接種有）	国内
11	衣浦東部	10歳	男	有（追加接種有）	家族内感染

● 風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	41歳	女	無	国内
2	名古屋市	40歳	男	無	国内
3	名古屋市	39歳	男	無	国内
4	瀬戸	32歳	男	無	国内

2018年10月報

(2018年11月13日現在、診断週に基づく集計)

10月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2017～2018年に報告のあった 疾病名及び病型 () 内は全数把握対象疾病数		2018年10月			2018年	2017年
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (7)	結核	80 (14)	54 (8)	134 (22)	1,288 (350)	1,533 (433)
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)	13 (2)
	腸管出血性大腸菌感染症	16 (6)	12 (1)	28 (7)	145 (42)	178 (42)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)
四類 (44)	E型肝炎	0	0	0	5	6
	A型肝炎	3	3	6	35	17
	エキノкокクス症	0	0	0	0	1
	オウム病	0	0	0	0	3
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	1
	チクングニア熱	0	0	0	1	1
	つつが虫病	0	0	0	1	4
	デング熱	1	1	2	16	23
	日本紅斑熱	0	0	0	1	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	1
	マラリア	0	0	0	2	1
	類鼻疽	0	0	0	1	0
	レジオネラ症	17	8	25	145	102
	レプトスピラ症	0	0	0	1	0
五類 (24)	アメーバ赤痢	1	2	3	38	57
	ウイルス性肝炎	0	0	0	3	10
	内訳 B型	0	0	0	2	9
	その他	0	0	0	1	1
	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感染症	13	5	18	127	117
	急性弛緩性麻痺** (急性灰白髄炎を除く。)	1	3	4	8	-
	急性脳炎	0	0	0	27	43
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	3	11
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5	2	7	42	37
	後天性免疫不全症候群	1	4	5	82	72
	内訳 無症候性キャリア	0	3	3	59	40
	AIDS	1	1	2	20	29
	その他	0	0	0	3	3
	ジアルジア症	1	0	1	2	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	1	4	30	35
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	1	1	4	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	10	4	14	160	208
	水痘 (入院例に限る。)	2	0	2	21	20
	梅毒	18	18	36	378	344
	内訳 無症候	3	7	10	98	108
	早期顕症	13	11	24	268	225
	晩期顕症	2	0	2	12	10
	先天梅毒	0	0	0	0	1
	播種性クリプトкокクス症	0	0	0	15	12
	破傷風	1	0	1	5	11
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2	0
	百日咳*	43	23	66	325	-
	風しん	15	22	37	94	3
	麻しん	1	5	6	37	1
	薬剤耐性 アシネトバクター感染症	0	0	0	0	1
	総 計	232	168	400	3,050	2,872

* 2018年1月1日に「百日咳」が五類感染症(全数把握)に追加されました。

** 2018年5月1日に「急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)」が五類感染症に追加されました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名		2018年10月			2018年 累計	2017年 総計
			愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体	愛知県全体
						合計	合計
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	29	63	92	732	909
		女	36	33	69	568	677
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	10	9	19	199	223
		女	11	12	23	283	313
	尖圭コンジローマ	男	8	17	25	181	211
		女	6	2	8	90	96
	淋菌感染症	男	11	36	47	444	462
		女	2	3	5	64	66
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		87	4	91	798	1,001
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		6	0	6	100	154
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	2	3

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2018年10月			2018年 累計	2017年 総計
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
エキノコックス症の犬	0	0	0	3	0

感染症の類型及び定義(感染症法)

2018年5月1日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (44疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症* (48疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスのよるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

* 2018年1月1日に「百日咳」は定点把握疾患から全数把握疾患に変更されました。

2018年5月1日に「急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)」が五類感染症に追加されました。

愛知県感染症情報

2018年45週(2018年11月5日～2018年11月11日)

愛知県衛生研究所

[illegible]

2018年45週(2018年11月5日～2018年11月11日)

愛知県衛生研究所

[illegible]